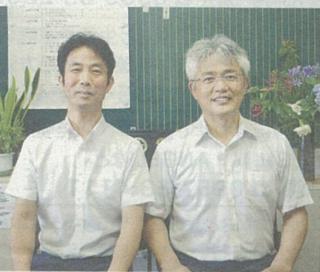


# あの街・この街 気になるお店

# ぴっくあっぷ 県北 地域情報



校長の中村新一さん(右)と教頭の野田浩司さん。子どもたちとの関わりを大切にしています



街を  
さるく

## 子どもから高齢者まで安心できる街に

ここは 平戸市岩の上町・平戸小学校界隈

平戸市役所の立派な瓦ぶきの門を見ながら平戸城の方へ歩きます。道を隔てたところに、1874年創立で、現在児童数407人の平戸市立平戸小学校があります。藩校維新館跡の石碑や創立100周年記念碑を見ながら校舎へ向かうと、子どもたちの元気な声が聞こえてきました。平戸市出身の校長、中村新一さんは「マナー、学力、体力の3アップを重点指導しています。平戸に魅力を感じる子どもに育てたい」と話しました。教頭の野田浩司さんに図書室を案内してもらいました。平戸小学校は熱心な図書館教育が評価され、文部科学省や出版協会、県教委から表彰されているそうです。

小学校の近くに、1876年に長崎県警察第五出張所として設置された平戸署があります。1980年に現在地に移転し、平戸市全域を管轄。田平町や紐差町、生月町、大島村など12の駐在所に警察官を配置して住民の安全を守っています。地域課長の花田知幸さんは「自治会や老人会、子ども会などの行事にも積極的に参加して、安心して暮らせる社会づくりを目指しています」と話しました。さらに平戸市と連携し、振り込め詐欺被害防止や交通事故防止など、高齢社会総合対策も推進しています。



図書室で勉強に熱心に取り組む児童と教員



平戸小学校の校庭にある藩校維新館跡の石碑など



▲平戸署は1980年に現在地へ  
►12の警察官駐在所を管轄する地域課。花田知幸さんは地域課長を務めます



平戸市役所の入り口は、平戸城の門を模しています



平戸市役所や平戸署、平戸税務署などが並ぶ官庁街